

# 日商簿記検定講座

〈3・2級W受験〉〈3級〉〈2級〉

担当スクール **資格の大原**

## 試験概要

受験資格	全国合格率
制限なし	(3級:ネット試験) <b>40.3%</b> (2級:ネット試験) <b>39.8%</b> (2024年4月~2024年6月期間の試験)

## 募集要項

- 申込期間に変更する場合がありますので、ダブルスクール専用ホームページを随時確認してください。
- 受験料については各試験実施団体にお問合せください。

コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間	開講期間	受講料 ※教材費込	再受講 ※教材費込
簿記検定 3・2級W受験(53回)	5月	対面 WEB 東松山	3/3(月)~4月	5月~12月	67,100円	40,700円
簿記検定 3級(22回)		対面 WEB 東松山		5月~6月	24,200円	14,300円
簿記検定 2級(50回)	7月	対面 WEB 東松山	6/2(月)~7月	7月~12月	57,200円	34,100円

申込方法はP.27へ

※対面講義は板橋キャンパスの実施はありません。



ダブルスクール専用ホームページ

申込・講義日程・ガイダンスはこちら▶

講義日程を必ずご確認ください



財政状態 と 経営成績 の考え方が理解できるようになるとこんなシーンで役に立ちます!

**企画書作成やプレゼンテーションで説得力のある内容を作成したい**

Aさんはある企画書作成にあたり、上司からその具体性について改善指示を受けていた。そこで簿記の知識を活用し、企画に必要な数値データを収集の上、費用対効果を示した企画書を作成した結果、企画案が採用されることになった。

**企業の業績を上げる方法を探したい**

Aさんが考えた企画案は好調であったが、採用コストに改善の必要性があることを確認した。そこで、Aさんは業務フローへのAI導入案を企画に盛り込むことにより継続的な利益の向上に繋げることができた。

損益計算書	
費用	収益
利益	

簿記の知識があると、企業の数値を根拠として論理的に考えたり、企画内容の業績をシミュレーションすることができるため根拠のある資料作成や説明ができるようになります。

簿記の知識があると、企業活動における利益・損失の動きが見えるため、問題点がどこにあるのかを判断できるようになります。

## 簿記検定を取得するメリット

- メリット 1 2級取得で企業からの評価もアップ
- メリット 2 さまざまなビジネスシーンで直接的・間接的に役立つ
- メリット 3 業績把握やその分析を通じて業務改善や営業戦略にも活かせる
- メリット 4 就職活動をはじめ、社内のキャリアアップや転職時にも有利
- メリット 5 身につけた知識を他の資格に活かせるから選択肢が広がる

## 簿記は早期学習がおすすめ!

ダブルスクールで、まずは簿記2級を取得しましょう

よくある疑問①

Q. 簿記は計算のイメージがあるけれど、数学が苦手でも大丈夫でしょうか?

A. 簿記のルールを覚えれば、数学が苦手でも問題ありません!

簿記においては、四則演算(+-×÷)で主な計算をおこなうため、数学が苦手でも問題ありません。簿記のルールに則って、数式を組み立てることができれば十分ですので、積極的にチャレンジしましょう。試験では電卓を使用できるので、暗算する必要もありません。

よくある疑問②

Q. 簿記3級取得だけでは力になりませんか?

A. 企業からの評価が高い、2級までを取得することを推奨します。

簿記は人気の高いメジャーな資格であることから3級の取得人数も多い資格です。しかしながら実務上必要な知識の多くは2級で学習することから、企業も2級取得者を評価の対象とするケースが多いです。本学の資格講座では2級取得をめざすためのコースを用意していますので活用してください。

3級

はじめて学習する簿記として、基本的な知識の内容からスタートします。商品を仕入れて販売する最もシンプルな商企業をベースに、商業簿記の仕組みを理解しましょう。

2級

3級で学習した商業簿記に加えて、製造業(メーカーなど)で使われる工業簿記を学習します。モノを作る際に必要なお金の計算や記録について理解しましょう。

簿記2級からのステップアップ

公認会計士

税理士

簿記1級

簿記検定の学習は **公務員試験をめざす場合** においても有効な知識です!

✓ 簿記2級以上の資格は財務専門官・国税専門官などの一部公務員試験で加点の対象となる場合がある

✓ 行政にはコスト意識や経営感覚が必要となり簿記の知識がそのまま役立つ

## 迷っているならまずは簿記から!大学生から選ばれる理由

### ■簿記検定とは

簿記のルールはビジネスの場において必要とされる知識です。習得することで企画書作成やプレゼンテーションをおこなう際、また、リーダーや管理職として仕事を進めていく際に数値を根拠として論理的に考えたり、説明したりすることができるようになります。さらに、簿記を理解することで経済ニュースなどの理解度も高まり、業種・職種を問わずその知識を活用することができます。



Q. 将来、めざしたい方向がいまピンと来ていません。どんな企業に就職しても使える資格など、まず何からはじめればいいですか?

A. 簿記はどのような企業に就職する場合でも役立ちます。“迷ったら”取得を検討してほしい資格です!

ほとんどの企業活動において必要不可欠とされる**2つの考え方**を理解できるため、幅広く活用ができます。

### 財政状態: 会社にお金がどれくらいあるのか

資産、負債および資本の状態のこと。資金をどのように集め、その資金をどのように使っているのかを簿記で学ぶ「**貸借対照表**」を用いて示している。



### 経営成績: 一定期間内にどのくらいの利益(損失)があるのか

一定期間の収益や費用ならびに利益もしくは損失の状況のこと。一定期間に得た利益または損失がどのような原因でいくら生じたのかを簿記で学ぶ「**損益計算書**」を用いて示しており、利益または損失は一定期間の収益と費用の差額として計算される。

